



# わかば

2020. 1. 18

(令和2年)

第19-36号

文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm>

毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 **一人一人が輝く教育** ～期待登校・満足下校～(2年次)

## 2020年の教育委員会体制が変わりました。・・・教育委員長 府川 <sup>ふかわ ひろふみ</sup>博文 様

ポートランド日本人商工会長であった関根代伍良様が退任され、新たに厚生委員長であった室井雅昭様が就任されました。関根代伍良様、大変ご苦労様でした。ありがとうございました。

また、教育委員会体制も新たになり、新教育委員長として府川博文様が就任されました。前教育委員長の久保信人様、大変ご苦労様でした。ありがとうございました。

さて、1月の入園入学説明会や2月の入園入学試験、3月の卒園卒業式、新年度を迎えた4月の入園入学式など、多くの重要な諸行事が連続的にあります。府川教育委員長の下に、しっかりと進めて参ります。

今後とも、ご支援をよろしくお願いいたします。

### ご挨拶

本年1月より教育委員長に任命されましたヤマサコーポレーションUSAの府川と申します。

日頃より保護者、学校関係者の皆様には日本人学校の運営及び安全管理等に関しましてご理解並びにご協力を頂き、改めて厚く御礼申し上げます。

学年末が近づき、保護者、学校関係者の皆様には、何かとお忙しいことと思います。今年度も最後の行事、卒業式を残すかぎりとなりました。

引き続きより良い日本人学校を目指し、教育委員一同で尽力してまいりますので何卒宜しくお願い申し上げます。



教育委員長 府川 博文 様

ポートランド日本人商工会 会長 室井 雅昭(むろい まさあき)			
教育委員長	府川 博文	顧問	平澤 雅樹(領事)
副教育委員長	門田 憲幸		信國 寿敏(校長)
【教育委員】		事務局	オブライエン 佳子
久保 信人	関根 代伍良		松下 真弓
加藤 寛規	廣田 哲也		ライター 聡美
市村 賢司	佐々木 正直		
金井 健一	久保 裕嗣		
上野 義之	小嗣 義		
中村 昌平			



# 児童生徒の作品紹介31



今回は、2年の「冬休みのおもいで」、6年の読書感想文をご紹介します。校長 信國 寿敏



2年生

「デイズニールランド」

小林 俊介

冬休みにデイズニールランドに行きました。デイズニールランドで、カーズののりものにのりました。さい後のきょうそうできゆうカーブがあつたので、どきどきしました。

車からおりて少し歩くと、ぼくがのっているしゃしんがあつて、ブーツとしていたのでわらいそうでした。



木村 空

「クリスマスの朝」

クリスマスの朝に、ぼくのおじさんがぼくとみんなをおこした。みんなでクリスマスツリーのあるおへやに行った。ぼくはほしかったものをもらった。

でも、もっとほしいものがある。

来年のクリスマスには、今年もらえなかったものを、つぎのクリスマスにもらえたらいいな。



相羽 陽太

「冬休みのおもいで」  
さいしょデンバーに行きました。それは、カリブ海に行くためでした。

くうこうのホテルに一日とまりました。その次の日にカンクンにとうちやくしました。そこで、ぼくはカリブ海に入りました。

海の中は、たくさん魚がいてきれいでした。海の中にあつたいわで足をきってしまつてざんねんでした。

さいごに、マヤいせきを見ました。ぼくは、いせきより海がすきです。



一人一人が、素敵な冬休みを過ごしたようです。暖かい部屋でプレゼントを開ける瞬間のワクワク感、予期しない動きをする乗り物のドキドキハラハラ感、透き通るような真っ青な海で魚と泳ぐウキウキ感など、居る場所や行く場所は違っていても家族との素晴らしい時間を過ごしています。

6年生 読書感想文

「宇宙飛行士 ぼくがいだいた夢」を読んで

笠崎 恵瑞

私は、「野口聡一」のことで勇気ができました。野口さんはがんばって宇宙に行ったので「私もがんばらなきゃ」と思います。

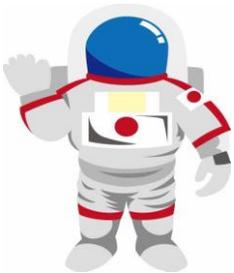
でも、高校生の時に本を読んだだけで、努力をして、宇宙飛行士になるのが、野口さんも言っているように、不思議だと思いました。

私は、ずっと小さい時からじゆう医になリたかったです。夢は変わらないと思います。が、もしかしたら私も高校生になったら変わるかもしれません。

野口さんのことが、とても「ラッキー」だと思えました。宇宙飛行士になるのは難しいけど、スペースシャトルが分解したらどうしたら良いのでしょうか。また、宇宙でシャトルが故障することがあるかもしれません。もし私が宇宙飛行士になりたいと思つたら、宇宙から地球や月を見てみたいです。

野口さんがとつた写真を見て、「自分で宇宙に行つてみたいな!」と思いました。

私は、宇宙飛行士になりたいことはありませんが、野口さんの「宇宙に行きたい気持ち」が分かります。私もがんばって、自分の夢をあきらめません。



多くの場合、夢の始まりは素朴な憧れ感かなと思います。「宇宙から地球を見てみたい」「世界の国々を旅したい」「小さい子どもたちと楽しく過ごしたい」「動物が好きだから助けたい」などです。夢は努力目標になり、そのための学校に行ったり修業したりすることが、苦ではなくはげみや喜びともなります。



中・高等部代表2名の「今年の抱負」をご紹介します。

中学部3年

「新年の抱負」

石井 理奈

明けましておめでとうございます。  
私の新年の抱負は『感謝を忘れない』です。  
令和になって初めての年末年始、私はうっかり風邪を引いてしまいました。家族のイベントも友達との遊ぶ約束も次々にキャンセルとなり、気持ちほとんど落ち込んで行きました。

そんな時に私は、日本の水泳選手、池江璃花子さんの記事に出会いました。池江選手は東京オリンピックを目前に急性白血病に倒れながらも、苦しい治療に耐え、支えてくれた人達に感謝し、4年後のオリンピックを目指すというコメントを発表した、という記事です。私は、池江選手の前向きな姿に心を打たれました。

振り返ると、去年の私は、少々うまくいかなかっただけで気持ちが暗くなったり、運の悪さを悲しんだり、日常のちょっとしたつまずきによくよ悩んでしまっていました。池江選手のような心の強さや前向きな姿勢が、私には欠けていたのです。

日本人学校の国語の授業がきっかけで、私は環境問題について興味を持ち始め、将来、仕事として取り組みたいと考えています。その為には勉強やフィールドリサーチに耐える体力が必要ですが、同時に精神的にも前向きでないと続けていきません。また、その仕事を目指すにあたり、この1年は、現地校、日本人学校、習い事、スクールスポーツと、今できる全てのごことに全力で取り組むことが大事です。

私は池江選手の文章に『感謝』という言葉を見つけました。いろいろな人、いろいろな物事に感謝することで、心はきれいになり、優しくなると同時に、強くなるのだ、と、気付きました。それで、私は、今年も前向きに考える力を付ける為に、いつも『感謝を忘れない』ということ胸に留めて過ごそうと思います。



高等部3年

「新年の抱負」

永坂 旭

高校三年生になり、今は大学のことと頭がいっぱいです。  
それを踏まえて、私の新年の抱負は、大学での新しい生活に向けて、より独立をし、責任を持つことです。

正直に言うと、今の生活の中では毎日親に頼るばかりです。例えば、毎朝起こしてもらったり、学校のためのお弁当を作ってもらったり、毎日の洗濯物までも全て親に任せっきりでです。

しかし、大学での生活は今の生活とは違って、全てのことを自分でやらなければならないのです。もちろん、家事などはもう親に頼ることはできません。こんな未来の生活について考えてみると、今の状況では独立する準備はできてないと思うので、私は心配です。

一番心配なことは毎朝自分でちゃんと起きて学校に行くことです。アラームがあっても、スヌーズするばかりで、誰かに起こされないと起きられないことが多いです。

そこで今年、私はあまり親に頼らず、自立に専念することを決意しました。この目標はそう簡単ではないことは知っていますが、残りの数ヶ月、出来る限りのことは自分でし、親からもたくさんのごことを学んでから大学の生活に入りたいです。

大学に入って失敗をしても、その失敗から学んで、再び繰り返すことのないようにしたいです。完全な独立は難しいかもしれませんが、それに向けて頑張ります。



【右】ある2年生の児童が作ったオリジナル迷路に、関心を持った他の児童が寄ってきている写真です。この中には、その日に転入した児童が、前から居るかの様に映っています。子どもは、遊びを通して一瞬に仲良くなります。優しく受け入れる本校の児童生徒のいい場面だなと思い撮りました。

【左】6時間授業日の後半を使って、日本文化の百人一首を全員で楽しむ5年生です。全員で群がるようにするのが、子どもたちにとっては一体感を感じ嬉しいようです。肩越しから札を取ったり、「お手つき！」などと声を掛けたりしては笑いが生まれ、にぎやかに楽しんでいました。



文芸作品コンクールの賞状や副賞などが届きました。・・・おめでとうございます。

1月4日の終礼に間に合えば、全体の場で授与することが出来たのですが、間に合わず11日に3名の生徒たちに賞状を読み上げ、一人一人にお渡しをしました。あらためて、おめでとうございます。立派な賞状の他に、盾や入賞作品が掲載された冊子「地球に学ぶ」が送られました。また、平成24年度にも受賞した「学校賞」をいただき、副賞として本の寄贈がありました。



中3 小嗣 ありさ さん



中1 難波 優風君      中3 石井 理奈さん





J F E 21世紀財団賞

何かを得るといふこととは・・・

セントラルケンタッキー補習授業校(アメリカ)

小二 松崎 玲奈

アメリカに来てお母さんが  
手術を受ける事になった  
明日は手術の日  
明日からもうママはいないんだね  
自分の事は何でも自分で出来るように  
しなくちゃいけないね  
朝は一人でパンやけるかな？  
れいぞうこのミルクは  
上の方に入っているからとどかないよ  
パパに下の方においてもらおうように  
言わなくちゃ  
明日から毎日学校のカフェテリアのランチを  
食べないといけないんだね  
毎日カフェテリアの  
ハンバーガーやピザを食べていたら  
アメリカ人になっちゃうのかな  
日本人なら毎日白いごはんを食べなくちゃ  
明日からもうママは  
バス停にはいないんだね  
ママがバス停でいつも手をふって  
待っていてくれるの  
れいなはともうれしかったんだ  
ママがいなくてもちゃんと  
一人で家に帰れるかな？  
家の事はだいたいようぶだから  
ママは安心して手術を受けてね  
いたくないから  
パパが教えてくれたよ  
ねむりからさめたらもう手術は終わってるよ

ママが家にもどったら  
家の事は全部私がやるからね  
ママはずっと休んでいていいよ  
朝はママの大好きなミルクテイー  
私が作ってはこんであげるね  
ママはベッドで待っていてね

私がママのおなかにできたとき  
ママは大好きなバレエをやめちゃったんだね  
そしてよくこう言っていたね  
「何かを得るといふ事は  
何かを失うという事なのよ」  
ママ そんなことないよ  
ママはまたバレエをおどれる として  
れいなもママの元に来たんだよ  
私はこう思う

「何かを得るといふ事は  
さらに何かに出会えるという事」  
お医者さんがママはもうバレエを  
おどる事は出来ませんと言った  
けれど・・・  
れいなはキセキはおきるとしんじてる  
ママ 元気になったらまたバレエを始めてね  
そしてママの大好きな  
オーロラひめのパリエーションを  
いっしょにおどりましょう



東京海上日動火災保険賞

ぼくはへびがすき

ローリー補習授業校(アメリカ)

小二 高橋 直人

ぼくはへびがすき  
おともだちのーくとさむがへびのほんをみて  
いたよ  
だから、ぼくもほんをみたよ  
へびのいろともようがかっこよくてすきになっ  
たよ  
いまはえいごがよめるから、へびのことをしり  
たくてたくさんほんをよんだよ  
ぼくはへびがすき  
ぼくのおにいちゃんもへびがすき  
ぶらいすきやにおんにいったときにいっしょに  
がらがらへびをさがしたよ  
でもみつからなくてがっかりしたよ  
ぼくはへびがすき  
このまえはくぶつかんで、こーんすねいくをは  
じめてさわったよ  
みずからでたばかりみたいになるぬるしていた  
よ  
ぼくはへびをさわってうれしかったよ  
でも、おかあさんはこわくてさわれなかったよ  
ぼくはへびがすき  
ぼくのたからものは、ぼくよりながいへびのぬ  
いぐるみ  
いちばんすきなだいやがらがらへび  
いっしょにいっしょにねているよ